

令和4年
夏号
通巻第40号

塩釜シルバーだより

発行

公益社団法人塩釜市
シルバー人材センター

塩釜市尾島町18-17
☎ 022-367-5940

迎

春

令和4年 元旦

令和4年を迎えて

より一層安全意識の高揚を図る
財務状況の改善・向上に努める
会員拡大が急務:目標値350名

新年明けましておめでとうございます。令和元年から早いもので、4年目を迎える事になりました。その間、大巾な赤字を解消し、健全な体質に戻ることが出来ましたが、今年も昨年に引き続き予測が難しい年になると覚悟しております。

健全体質を維持、継続して行くためにも、問題点を洗い出し、修正して行かなければならないと考えております。そのためにも今一度原点に戻り「シルバー人材センター」とは何か、行政に協力して行くために何が必要かを考える年にしたいと考えております。

超高齢化、人口減少が叫ばれている中、豊かな経験を積み健康で意欲溢れる高齢者への期待がこれまで以上に高まっております。就業機会を準備し、地域の重要な担い手として期待が高まっておりますが、一方では「人材派遣業者」が数多く参入して来ており、厳しさを増しております。

より多くの仕事を確保して行くために「公益社団法人」として、行政と共に、市民の求めているものは何かを考え、丁寧な仕事を行ない、市民の方々から愛されるセンターになる事が大切であ



理事長

引地 榮五

(月見小4班)

り、業務の拡大につながる事にもなると、確信しております。

さて、話は変わりますが、昨年(令和3年)10月29日に「宮城県シルバー人材センター連合会」より「令和3年度安全就業」に係る団体表彰並びに個人表彰を当センターと会員の森勝男氏が授与されました。団体表彰は県内28団体から3団体のみであり、皆様の安全意識高揚の賜物と思えます。これからも直一層作業に当たりましては「安全第一」を最優先として、作業を行って戴くようお願い致します。

又、コロナ感染が始まって以来当センターの会員から感染したと云う事は聞いておりません。これも感染対策に十分留意して頂いている結果と思えます。

最後に、当センターでは会員の拡大が急務であります。目標は350名ですが現在280名前後で推移しております。どうぞ会員拡大にご協力をお願い致します。

令和4年を迎え、会員皆様にとりまして、良い年になりますよう御祈念致します。



ごあいさつ

高齢者の皆様の社会参加の施策を推進してまいります ともに活力ある社会を創り上げるという思いで活動に取り組んでいただきたい

塩釜市長 佐藤光樹

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様方におかれましては、本市の行政運営に対し特段のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

塩釜市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、高齢者への就業機会の提供や社会参加の促進などの事業運営により、生きがいくりと地域社会の活性化に貢献されております。

引地理事長をはじめ、役員並びに会員の皆様方のご努力とご協力に対し、深く敬意を表する次第でございます。

本市におきましても、公共施設の管理業務をはじめ、多くの業務にご協力をいただいております。特に昨年中は、新型コロナワクチン集団接種において会場誘導業務等にご協力をいただきましたことにより、接種を円滑に進めることができました。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

さて、社会を展望いたしますと、全国の高齢化率が約29%、本市においては約34%という高齢社会を迎えており、「人生100年時代」ともいわれるべく、長寿化が進んでおります。こうした長寿社会をより活力あるものにしていくため

には、高齢者の皆さまが長い人生の中で培ってこられた知識や技能を活かして、生涯にわたり、健康を維持しながら積極的に社会に参加していただくことが重要であると考えております。

本市といたしましても、このような認識の上に立って、高齢者の皆様の社会参加の施策を推進してまいりますので、皆様におかれましても、就業機会を得るといふことにとどまらず、ともに活力ある社会を創り上げるという思いで、活動に取り組んでいただきたいと存じます。

昨年11月には、市制施行80周年を迎えました。一層、身が引き締まる思いで市政運営にあたる決意を新たにしております。

社会情勢や地域のニーズを見極めながら、施策を推進してまいりますので、今後とも、本市行政運営にご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、塩釜市シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



市制施行当時の市役所庁舎



昭和50年頃の旧塩釜駅（現老番館）

(※「広報しおがまし制施行80周年特別号」より)

役員改選

令和4年度定時総会において、任期満了に伴い、次の方々が新役員に選任されました。
センターの業務執行にご尽力を賜りたくご指導よろしくお願いいたします。

新役員

○理事長

引地 榮五 (月見小4班)

○副理事長

和賀 正志 (杉小2班)

○理事

木村 幸子 (杉小2班)

原田 益子 (月見小1班)

佐藤 勝美 (月見小4班)

草野 弘一

福祉子ども未来部部长

○理事・事務局長

菊田 芳弘

○監事

小松 幸雄 (二小1班)

○監事

気仙 叶 (三小2班)



令和4年度定時総会 於ホテルグランドパレス塩釜

賛助会員の皆様 令和4年度もよろしくご支援のほど お願い申し上げます

○ ホテルグランドパレス塩釜様
塩釜市尾島町3番5号

○ 東日本自動車学校様
塩釜市月見ヶ丘6番7号

○ 有限会社 渋谷清掃様
塩釜市清水沢4丁目31番3号

○ 有限会社
宮城県リサイクルセンター様
塩釜市港町一丁目7番1号

○ 株式会社今野モータース様
塩釜市牛生町12番15号

○ 遠藤株式会社様
塩釜市花立町16番12号

○ 株式会社高山様
塩釜市尾島町10番18号

○ 進々堂商光株式会社様
仙台市宮城野区白鳥二丁目2番18号



※ 賛助会員：センターの目的に賛同し、事業に協力する個人又は団体（センター定款第2章第5条（3））



市民に信頼され地域貢献のためのご活躍を祈念します

東日本自動車学校 校長 横澤 徹

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人塩釜市シルバー人材センター引地理事長様はじめ会員皆様には、常日頃より当自動車学校の運営に対しましてご理解・ご協力を賜り改めましてお礼申し上げます。

シルバー人材センター様とは、当校の秋の交通安全月間に開催する「一日開放祭り」の参加や令和2年度よりコロナウイルス感染症防止の為に、当校施設内の消毒作業や手作りマスク、**シトラスリボン作成**など様々な仕事をお引き受けいただき感謝申し上げます。また、多くの会員方々が運転免許証更新の高齢者運転講習受講などご利用について感謝申し上げます。現在も全国的に高齢者の自動車運転による交通事故が多発しており、警察署や全ての自動車学校、関係機関などで安全運転や事故防止などの呼びかけ運動や対策などを実施しております。

また、自転車運転での事故が多発しており、宮城県では令和3年4月1日から「**自転車損害賠償**

保険等」への加入が義務化されました。特に加入していないで加害者になると損害賠償の責任を負い、高額な賠償を負担することがありますので十分気を付けていただき保険等の加入を、お勧めします。

センターの会員皆さんは、現在も沢山の方々が植木剪定、除草作業、その他消毒・清掃・介護等の仕事を行なっていると聞いております。市民のシルバー人材センターへの期待は大きいものがあると思います。会員の皆様におかれましては、シルバーだからといって甘えるのではなく、シルバーであっても就業する際は、仕事に対する責任感とプロ意識を強くもって、市民から真に信頼を得られるよう頑張ってくださいますよう、心から期待しております。

今後も元気で、楽しく交通事故などには十分気を付けて、塩釜市の地域社会貢献のためにご活躍されることを御祈念いたします。



みんなで広げよう、シトラスリボンプロジェクト

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表わす活動を広めています。

リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（若しくは学校）です。「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。

また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると、考えます。

コロナ禍のなかに居ても居なくても、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそコロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会をめざしませんか？

仙塩丘の上霊園は 開園7年目となりました

つどいの地 仙塩丘の上霊園

シルバーの皆さんには いつもよくしていただいております

柿崎

仙塩丘の上霊園は、向ヶ丘に開園してから7年目となりました。当霊園は一般墓所の他に永代管理供養墓（合同墓）・樹木葬・ペット墓があり、大変多くの方々にご利用いただいております。一般墓所の墓石建立数も現在では約250基となっております。

春のお彼岸、お盆、秋のお彼岸になるとお墓参りに大勢の方々が霊園されます。毎年この時期には交通量が普段の倍以上となるため、シルバーさんに交通誘導を依頼しています。依頼した日が必ずしも晴れの日とは限りませんので、雨の日、肌寒い日、暑い日もあります。そのような日でも、テキパキと作業をこなしていただき、終了時間の後は「今日も事故なく無事終了

しました。」と笑顔で報告来てくださいます。

また、初夏から秋にかけて除草作業の依頼をすることがあります。依頼する時期は暑い日が多いのですが、広い敷地の中、作業が行いにくいような場所でも、とても綺麗に除草していただいています。

作業の前後を見比べると感謝の気持ちでいっぱいになります。

シルバーさんとはいうものの、作業に来てくださる方はとてもエネルギッシュな方たちばかりです。

これからも体調にはくれぐれも気をつけて作業をしていただければと思います。

今年もどうぞよろしく願いいたします。



〒985-0065 塩釜市向ヶ丘25番9号 ☎022-762-8656

公益社団法人 宮城県シルバー人材センター連合会 会長表彰

当センターは多年にわたり会員の安全就業推進に尽力し、多大な成果をあげた功績が認められて「団体表彰」を受賞しました。団体表彰は県内28団体から3団体が受賞したものです。更なる安全意識の高揚に努めて参りましょう。

森勝男氏は、平成24年4月に入会し、現在は除草班班長として安全対策に手を抜くことなく、班員の体調等にも気をかけ、事故が起きないように常に安全優先を意識して就業してきた努力が認められ「個人表彰」を受賞されました。



森 勝男さん 引地理事長 白川連合会会長
菊田事務局長

受賞に寄せて

玉小3班 森 勝 男

昨年10月29日、宮城県シルバー人材センター連合会白川会長より安全就業に努めたことを評価され、表彰を受け、大変光栄に思っております。

今後も緊張感を維持しつつ、体力・気力・知力の続く限り、好きなシルバー人材センター会員として関わっていきたく願っています。

安全対策マニュアル

会員の就業に伴う事故を未然に防止し、安全・適正に就業できることを目的として、安全衛生管理委員会において、令和3年度版「安全対策マニュアル」【安全就業対策パトロール点検表】が策定されました。このマニュアルを遵守し、あらゆる事故の発生防止に努めなければなりません。

また、就業にあたっては、次の安全・適正就業心得を守り、作業に従事しなければいけません。

《安全・適正就業心得》

- 1 作業は、安全第一を心掛け、急いだりあわてたりしないこと。
- 2 器具類は、使用する前に点検すること。
- 3 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにする。
- 4 作業前には、軽い体操をして体をほぐすこと。
- 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- 6 作業現場では、常に整理整頓に心掛けること。
- 7 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8 帰宅するまでは気を抜かず、交通事故に気を付けること。
- 9 健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。仕事の前日には、十分睡眠をとるように心掛けること。
- 10 酒気を帯びての就業は、絶対しないこと。



塩釜市市制施行80周年

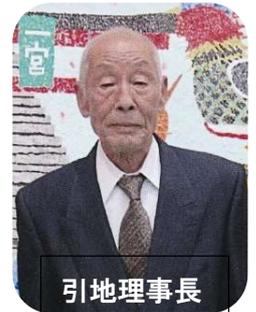


塩釜市は昨年11月23日、市制80周年を迎え、記念の式典を開きました。式典には宮城県知事、地元の衆議院議員・県議会議員、市議会議員等々、隣接する市長・町長、塩釜市内の町内会長など関係者およそ300人が出席し、市の発展に貢献した市民に感謝状などが贈られました。

当シルバー人材センターからは、理事長・事務局長のほか、町内会長等職に就いておられる7名の会員も出席しました。この席上にて

「阿部シヅ子さん」は、【多年にわたり食生活改善推進員として食生活改善による市民の健康増進に寄与】した【保険衛生功労】で表彰状を、

「鎌田芳江さん」は、【多年にわたり塩釜市明るい選挙推進協議会の会員として、公正な選挙と投票の啓発に寄与】した功績で感謝状をそれぞれ受けられました。



引地理事長

誠におめでとうございます！



阿部シヅ子さん



鎌田芳江さん



広報しおがま
市制施行80周年特別号

塩釜市長

佐藤光樹

令和3年11月23日、塩釜市は市制施行80周年を迎えます。ここに市民の皆様と共に喜びを分かち合いたいと存じます。昭和16年、仙台・石巻に次ぐ県内3番目に市制施行された塩釜市は昭和、平成と激動する時代を市民の皆様と共に歩んで参りました。

現在、新型コロナウイルス感染症が多くの方々の生活に影響を与えておりますが、幾多の困難を乗り越えてきた先人たちの知恵を過去から学び、市民の皆様と心をつなげて、この危機を乗り越えるべく、誠心誠意取り組んで参ります。

今後も、新たなまちづくりに果敢に挑戦しながら、先人たちが紡いできたまちの歴史と文化を次代へつないで参ります。90周年、その先の100周年に花を咲かせるよう、輝かしい未来に向けて取り組んで参りますので、市民の皆様並びに関係各位の皆様により一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。（「塩釜市市制施行80周年祈念式典」配布資料より）

安全は、みんなの意識で、事故ゼロに

常務理事・事務局長

菊田芳弘

ケガをしない ケガをさせない 命を大切に**安全はすべてに優先する**

新年明けましておめでとうございます。

会員皆さまには、常日頃よりセンター運営に対しましてご尽力・ご協力を頂き、改めましてお礼申し上げます。

また、令和3年度につきましては、全会員、役員のご協力頂き、昨年度同時期に近い受託契約金を推移している状況となっております。当初も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多数のイベント、研修会や講習会が中止となり、厳しい状況となりましたが、この中で、塩竈市より「新型コロナワクチン集団会場等消毒業務」や「市民検診各種健（検）診会場消毒等業務」などの活動をさせて頂く事となりました。

また、「宮城県知事選挙・衆議院議員選挙ポスター掲示場設置等業務」も行わせて頂き、今後の国政及び県政に関わる大切な業務を無事に無事故で終える事が出来ました。会員みなさんが「安全第一」の意識を忘れる事なく実践して頂いた結果だと確信しております。

理事長のご挨拶にもございましたが、令和3年度「宮城県シルバー人材センター連合会安全推進大会」において当センターの森勝男会員が安全就業推進貢献者として、更に、当センターも安全推進貢献団体として表彰を頂くことが出来ました。平成29年に就業中に死亡事故で2名の尊い会員さんの命が失われました。その後「全会員・役員・職員」が安全に対する意識改革と「塩竈市」からのご指導の賜物だと思っております。

令和4年度も塩竈市や各関係機関、市民に対す

る地域社会貢献の気持ちを大切に「安全は、みんなの意識で事故ゼロに」をスローガンに掲げ、

「※絶対ケガをしない。」

「※絶対ケガをさせない。」

「※命を大切にする。」

「※親類を悲しませない。」

「安全はすべてに優先する。」

を一人ひとりが意識することで、事故は必ず減らせると思います。

今後も大変な状況が絶えず訪れると思いますが、「全会員・役員・職員」が共働・共助の理念を忘れずに協力していければ必ずや危機を乗り越えられると信じております。

今後も更に協力体制を深めて参りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

今回は、センターに対しまして塩竈市長様はじめ賛助会員及び企業利用者様の東日本自動車学校様、仙塩丘の上霊園様よりお忙しい中、新年のご挨拶を賜りました事に感謝申し上げます。

今後とも更なるご指導ご鞭撻のほど改めまして宜しくお願い申し上げます。

**安全確認忘れずにしましょうね！**



櫻井

鈴木

増山

菅野

菊田

今年は趣味・本業共に真剣に取り組めます

業務係長 菅野 克弘

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。今年のお正月はお孫さんも交えて、にぎやかに、楽しくお過ごしのことと存じます。今年は趣味のアウトドアに限らず、本業にお

いても気持ちを新たにして真剣に取り組む所存でございますので、変わらぬ御指導を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。本年も皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

苦手なことへも挑戦し日々邁進していきます

主事・介護実務者 増山 あさみ

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。昨年は、猛威を振るっていたコロナ禍の中会員の皆様には感染予防対策を徹底し、従事していただき感謝しております。今年、2年連続で中止になっていた各種講習会や友の会

活動、シルバーサロンなど会員様同士の交流の場が増え、常に明るいセンターにしたいと思ひます。個人としては苦手なことへも挑戦し、日々邁進していきます。今後ともよろしく御願ひいたします。

変化を恐れず受け止め心機一転頑張ります

主事・経理担当 鈴木 亜希子

明けましておめでとうございます。近年、新型コロナウイルス感染症の影響で日々の生活もかわり、コロナ前の生活を思い出すのが難しくなっている事と思ひます。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響だけでなく、世の中も時代と共に常識や考え方が日々変化してきて、それに適応する必要があり、古い体質や考

えは変わっていかねなければならない。変化を恐れずに受け止めていければ新たな一面が見えてくるかもしれません。年々歳は取りますが、柔軟な頭と体で居たいものです。今年、心機一転していきますのでよろしくお願ひします。

今年も笑顔で楽しくお仕事に励みます

櫻井 愛

昨年は大変お世話になりました。コロナ禍でいろいろな事が制限され、大変な思いをされた方も多くいると思ひます。早く収束し、元の生活に戻る事を日々願っております。まだまだマスクは手放せないとはおもいますが、

気を緩めずお体ご自愛ください。本年も笑顔で楽しくお仕事に励みたいと思ひます。センターで会員の皆様にお会いするのを楽しみにしております。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。



年男

老いても、益々元気で

二小6班 安川 久

私は、昭和13年寅年に南国愛媛県で生を受け、7回目の年男として新年を迎えました。縁があり、塩竈市に居を構え30有余年となります。8年前には最愛の伴侶が天国へと旅立ちました。その時は、生きて行く為の意欲も術も無く、脱力感・無力感が重なり自暴自棄に陥りました。そんな時に、息子や娘・孫達の厚い思いやりに加えて、友人・知人、近隣の人達からの温かい励ましの言葉を頂き続けるうちに、こんな自分でも必要としてくれている人が居る事に気が付きました。また、『私の分まで、長生きして自分の人生を楽しんでください。』との遺言を思い出し、心機一転、何事にも積極的に参加するように成り、趣味の拡大にも傾注しております。現在、ゴルフ・和太鼓・ギター・カラオケ等、楽しみながら学んでます。やる気があれば、年齢に関係なく、それなりに上達している様です。『何もしなければ、何も起こらない。』の諺があります

が、何かに挑戦してその結果が、善し悪し・満足不満足であっても、良いのです。挑戦することに意義があり、人が生きて居るところの、息吹を感じる事が出来るのだと思います。さて、毎日を元気で暮らせる為の秘策は有るのでしょうか。私の場合は、心(精神)と身体(肉体)のバランスが上手く調和している様に思えます。現役時代のプライド等をかなぐり捨てて、老若男女を問わず協調しながら、仕事や趣味に没頭することが出来る心と、体力を維持増進するための仕事があります。特にシルバーセンターの草刈り仕事は身体全体を使い、汗を流します。ジム通いや散歩もそれなりに効果がありますが、センター会員となりて5年目、元気の源は草刈りかなーと感謝して居ります。84歳、明日の事は解りませんが、住むところが有り、三度の食事が出来る事こそが人生最大の幸せと思いながら、元気で明日を迎えたいと思って居ります。



年女

これからも活動に参加してまいります

三小2班 鎌田 芳江

昨年、塩竈市制80周年祈念式典が開催され、私事ですが、長年選挙の仕事に携わっている事で、市より感謝状を頂きました。(7頁関連)塩釜に嫁いで40年の節目の年でもありました。

縁ありまして、数年前よりシルバー人材セ

ンターの一員として活動の場を頂き、コロナ対策バスター隊等、先輩の会員の方々と交流させて戴いております。子育てを終え、主人の両親も看取りホッと一息!

でもまだ々これからも健康に留意し、少しでも活動に参加できればと思っております。



シルバー13年「植木班」

玉小一班 小原 秀満

13年前、45年間務めた会社を退職し、若い頃から好きだった植木の剪定作業に携わりたいと思い会社を探していたところ、シルバー人材センターを思いつき、会員入会申し込みに行き受け付けて貰い、シルバー事務所主催の植木剪定講習会を3日間受けて作業に携わる事になりました。

入会した当初は作業をどの程度迄仕上げたらよいか迷い、先輩には迷惑をかけたものと思います。

今は13年間も剪定作業をしておりますので、お客様の要望は大体解ります。植木剪定と言いますが、剪定作業ばかりではなく、雨樋が詰まっているから直してくれとか、垣根が壊れているから直してくれとか、その他色々有ります。できるだけお客様の要望に応える様にしております。

又作業の発注者は御高齢者が多いので誤解の無い様に十分内容を説明し、作業をする時は出来るだけお客様の希望に添ってやる様にし、お客様

とのトラブルに発展しない様気を付けています。

作業が終了して「綺麗になりました。」とお礼を言われますと本当に気分も良くなります。

見積もりに行き見積り決定後に、作業当日になって変更されますととても困ります。

私も13年間会員として就業させていただき、第二の職場だと思って勤めさせて貰いました。様々な出来事が有り勉強させていただいたと感謝しております。

今年も健康に気を付け、お客様との出会いを楽しみに働かせていただきたいと思いますと思っております。



加瀬沼



第2の人生

チャレンジ精神で人生100年時代を頑張ります

二小3班 高橋 淳一

私はシルバー人材センターに会員となって約4年目となりました。

体力的には自信があり、シルバーの作業は軽い作業だろうと思っていましたが、いざ入って見るといろいろな仕事があり、頭を回転させ、体力を動かさないと仕事は進行しません。悩みましたが、一緒に働いていた先輩の厳しさ・やさしさ等有り

現在までに至ったと思います。やはり、自助・共助・公助が基本だと思いました。

私は体力・頭を良く回転させ、色々な事にチャレンジして皆さまのお役に立てれば、うれしいと言える様に進行します。

人生100年時代を頑張りますので、職員様、お仲間の皆様、宜しく願い申し上げます。



左の写真は、バス会社の同期会に
遺影で参加したムーちゃん

親友が逝って31年 今なお彼を思う

玉小一班 水沼淳二

地元のバス会社に入り乗合バスの運転士になり、バス会社退職後仙台市内の医療関連施設で受診者の送迎に携わり、そしてその延長として市民図書館のプクちゃん号の仕事を得られました(現在は身を引いている)。

最初に選んだ仕事がこの年齢に至るまで、自身に働く意欲と良好な人間関係を築けていることに感謝しきりです。

昭和36年4月、バス会社に一緒に入社したS君は別名「ムーちゃん」と呼ばれました。彼の醸し出す雰囲気にもードが感じられると言うことから、誰が言い出すともなくムードのムーちゃんと呼んだのです。

彼は観光バスの運転士として乗務、お客さんから好感を寄せられました。結婚してからも家族ぐるみの付き合いが続き親密度を増しておりました。しかしです。彼ムーちゃんは平成2年12月3日帰らぬ人となったのです。48歳の生涯を閉じると同時に、私にとって30年来の友を失ったのです。

前日の2日、私たちの実家(現・登米市)からの帰路入院している瀬峰病院(現・栗原市)に立ち寄りしました。日曜日で誰もいない病院の玄関に入り、二階の病室に行こうと階段に足を

かけた時「ミズヌマクン」と呼ぶ声。周囲に誰もおりませんし確かにムーちゃんの声です。妻も一緒にその声を耳にしており、一瞬立ち止まって「確かにムーちゃんだよね」とささやき合いました。でも彼は病室で眠り続けておりました。呼ばれたあの声はいったいなんだったんだろうか。今でも耳に残っています。

ムーちゃんが逝って今年で31年を経ます。毎年盆や彼岸には彼を思い墓参を続けて来ました。しかし、体力や気力の衰えは如何ともしがたく、いつまで続けることが出来るやらを考え出して来ました。それでも墓前に手をあわせながらふと思うことがあります。それは私たちのシルバー人材センターで介護支援やボランティアに携わる方たちの活動を知ってのことからです。ムーちゃんは歌も上手でしたし、奥さんは三味線を弾いての民謡に秀でていました。もし今でも元気な生活を送っているのであれば、登米市シルバー人材センターに会員登録して夫妻で施設や通所等の慰問活動に積極的だったらうなあ、と。

ムーちゃん、命日に墓参を考えています。

その時あなたの好物の「ワンカップ」を供えますからね

亡き人の 霊呼びかけて 弔えば

臉に浮かぶ ありし面影



伊豆沼



紙上サロン「塩釜シルバーだより」への掲載原稿お願い致します

＝原稿は広報紙の命です＝

玉小1班 畠山孝繁

ある時「塩釜市シルバー人材センターのパンフレット」に出会い、その中の「パソコン文書作成」を目にし、センターとはどんなところかなあと思い「入会説明会」に行きました。

菊田局長の「★健康で意欲のある人であれば、誰でも仕事出来ますよ。★新しい仕事に出会えますよ。★地域社会への貢献が出来ますよ。★新たな人との出会いがありますよ。」等々熱心な説明に心惹かれるものがあり、2018年(平成30年)10月に入会してから3年余が経過しました。

入会したらすぐに仕事があるのかなと思っておりましたが、初めての就業は入会してから3ヶ月後の「ハウスクリーニング」でした。

菅野係長から就業に係る心構え等の説明を受け、いよいよ初出勤ということでいささか緊張感はありましたが、幸い同じ町内会に立派なシルバー会員がおりましたので、その方を心の頼りにして現場に赴きました。

初めてお会いした4名の方に自己紹介を兼ね挨拶をしたあと、班長の指揮を受けてハウスクリーニングにとりかかりました。私が子どもの頃は♪村の渡しの船頭さんは今年60のお爺さん♪という童謡を歌っておりましたが、喜寿を過ぎたおじいさんが、まさか仕事出来るなんて夢のようで、とても新鮮な気分になりました。共に働く皆さんは新人の私を親切に指導して下さい、将来に新たな光明を得た感じでした。

菊田局長の言葉「新しい仕事・新たな人との出会い」とはこのことだったのだと実感した次第です。このハウスクリーニングに始まり、ビルや病院の清掃／青果市場での野菜の袋詰め作業／小学校新型コロナウイルス感染症対策清掃業務／墓清掃／パソコンでの文書作成等をさせていただいております。

年老いて一人暮らしの方からは、「自分では何も出来ないので掃除はシルバーさんに全てお願い致します。」とのお言葉。

ご主人を亡くされ住み慣れた塩釜を離れて子ども達が住んでいる神奈川県大和市に移住した方からは、「コロナ禍の中では墓参には行けないので、よろしく頼みます。」と依頼されました。

世はやれ「IT」だ「AI」だ、はたまた「デジタル社会」だ「ロボット社会」だと言われておりますが、私たちシルバー世代が働ける領域はまだまだ沢山あるのだということを肌で感じております。

「人生80功無きを恥じる」心境ではありますが、未来を信じ、水前寺清子の歌♪幸せは歩いて来ない、だから歩いて行くんだよ、一日一歩三日で三歩三歩進んで二歩さがる♪のように一歩一歩希望をもって精一杯歩んでまいりたいと思います。

会員**300名**の就業と予算額**160,000,000円**の執行を司る菊田芳弘局長以下5名の職員皆さんと、それを支える引地榮五理事長以下役員に対して感謝と敬意を表したいと思います。私も何かお手伝いが出来ないかと思い、昨年「塩釜シルバーだより」の編集／発行を担当することになりました。先人が築いたものを更に後世に伝えたく、皆様に「塩釜シルバーだより」掲載用原稿をお寄せくださいますよう、お願い申し上げます。【諸役員～事務局職員～会員～顧客（発注者等々）】相互の絆を深める「紙上サロン」になるように努めたいと思います。ご意見・随筆(エッセー・散文)・詩・俳句・短歌・写真・絵・書道など是非お寄せください。

次回発行は**令和4年8月1日**といたしますので、**原稿は6月末日まで**に事務局あてお願い致します。原稿に対する問い合わせ等ございましたら、畠山☎080-5732-0483)まで連絡ください。

余に問う何の意ぞ、シルバーで働くと 笑って、答えず 心自ずから閑な

「シルバー人材センター」とは

◆ シルバー人材センターとは

シルバー人材センターとは、「高齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づき設立された公益社団法人です。

豊富な知識・経験・技能をもつ シルバー世代が仕事や社会奉仕活動等を通じて、生きがいのある生活を送り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会に貢献することを目的としています。

健康で働く機会が欲しいという会員に、臨時的かつ短期的又は軽易で高齢者に向けた安全な仕事を紹介しています。さらにボランティア活動など社会貢献に役立つ事業の企画、運営、実施を行っています。

◆ シルバー人材センターの基本理念

□ 会員による自主的・主体的な運営

シルバー人材センターは、会員による自主的・主体的な運営を理念としています。

□ 共働・共助のもとで働く

会員のひとり一人が豊かな経験と知識を生かし、お互いに協力し合いながら、仕事を開拓し、働くことを理念としています。



◆ シルバー人材センターの目的

□ 高齢者の生活の充実

○ 高齢者の生きがいの充実、健康維持・・・働く機会を与え、生きがいの充実、健康の維持・増進を図る

○ 高齢者の生活の安定・・・高齢者に働く機会を提供し、高齢者の経済的な生活の安定を図る

□ 地域社会への貢献

○ 地域社会の維持・発展・・・高齢者が地域社会の担い手として働くことを通じて、地域社会の維持・発展を図る

○ 現役世代の下支え・・・育児・介護などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通じて、現役世代の活躍を推進する

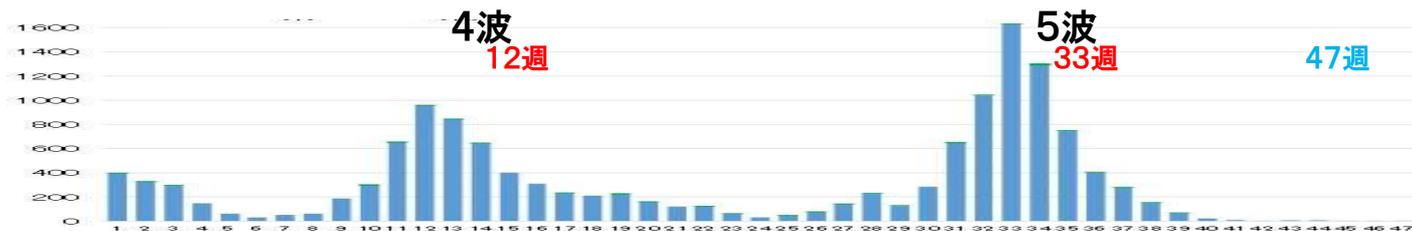
○ 企業などの人手不足の解消・・・サービス業などの人手不足分野で高齢者が働く事を通じて、企業などの人手不足を解消する

◆ シルバー人材センターで働く高齢者の就業日数、就業時間

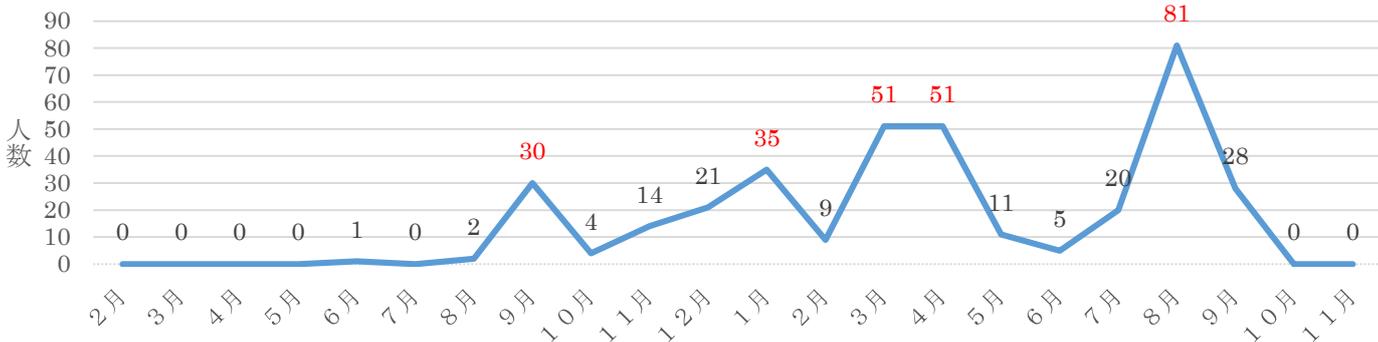
□ シルバー人材センターが会員に提供する業務は、臨時的かつ短期的または軽易な業務であり、シルバー人材センターで働く高齢者の就業日数と就業時間は、おおむね月10日以内、または、おおむね週20時間をこえない範囲となります。

□ このため、シルバー人材センターでの働き方は、現役世代の労働者などが1人で行う業務を複数の高齢者が時間や日にちで分担して行う方法（ローテーション就業）が基本となります。

令和3年第1週から第47週 宮城県内新型コロナウイルス陽性者数(※県外確認患者含む)



令和2年2月～3年11月 塩竈市新型コロナウイルス感染者の推移



感染者数の推移を見る限り、確かに収束の兆しを感じられますが、昨年11月30日/12月2日に相次いで「オミクロン株」患者が国内で確認されました。一昨年6月に塩釜で新型コロナウイルス患者発生した時の緊張感・危機感を私たちは今持っておりません。オミクロン株の出現によって新たな「パンデミックの脅威」を思います。もうしばらく緊張感をもって「新型コロナウイルス感染予防」に努めましょう。**油断大敵・6波への対応怠りなきように！**

新型コロナウイルス感染予防

杉小3班 阿部 シヅ子 (7頁関連)

明けましておめでとうございます。

会員の皆様お仕事お疲れ様です。

新型コロナウイルスの感染者数もワクチン接種の効果で減少し、観光地では人出が多くなっているようですが、第6波、変異株の出現などに対し感染症予防には充分気をつけていきたいものです。

昨年暮れ、私の所属する会で「新型コロナウイルス感染症予防について」の研修会がありました。講師の先生のお話しでは、感染対策は「感染経路を遮断すること」で、マスクとソーシャルディスタンスで感染経路を絶つ(飛沫感染)。

また自分に持ち込まない対策では、

首から上に手をやらないノータッチルールと手指消毒をする事(接触感染)。

3密状態を避ける(空気感染)。

マスクの種類は①不織布マスク②布(ガーゼマスク)③ポリエステル④ポリウレタンの順に粒子除去性能大ということでした。

ワクチン免疫の効果は、感染予防・発症予防・重症化予防で6~8ヶ月位効果があるとのことでしたが令和4年には3回目のワクチン接種をし、感染対策を続けながら明るいつもの生活に戻ることを期待しております。

編集後記

コロナで明け暮れた2年間でしたが、ようやく収束の兆しを感じられます、そんな中「オミクロン株」なる新型コロナウイルスの変異株が国内でも確認され、平静を取り戻すにはもうしばらく時間がかかりそうな現状です。今般繁多厳しい世情の中

にも拘わらず、沢山の方々から原稿をお寄せいただき、感謝いたしております。原稿は「シルバーだより」の「命」です。どうぞ原稿をお寄せください。よろしくお願いいたします。

年頭にあたり、世情の安寧を祈ります。(畠山)

令和4年
新年号

シルバー友の会だより

発行
塩釜シルバー友の会
塩竈市尾島町18-17
Tel 022-367-5940

今年こそは皆さまと共に楽しい会にして行きたい！

昨年中はコロナの影響により友の会の行事はほとんど出来ず、会員の皆様にもお会い出来ず、本当に寂しい限りでした。

今年こそは本当に元の様に戻って頂き、又、皆様と共に楽しく旅行等に行き、親睦を深めながら、事故や健康にも気を付けて頂き、又皆さまと共に楽しい会にして行きたいと思えますので、よろしくお願い致します。



小野 健蔵
杉小3班

会長



来年度の盛りだくさんの
友の会活動にご期待ください！

副会長

小松 幸雄
二小1班

日頃、「シルバー友の会」運営の事業計画に特段のご協力とご理解を賜り御礼申し上げます。私が塩釜シルバー人材センター友の会の役員に就いてから、足かけ6年になろうとしております。その間、友の会の親睦旅行として、山形蔵王温泉、矢びつ温泉瑞尖閣、南三陸ニュー泊崎荘、裏磐梯温泉ホテル観山と計画し、皆さんの協力を得て楽しく会員同士の親睦を深めてまいりました。普段真面目そうな人が、宴会のアトラクションで思わぬ隠し芸を披露してくれたり、自宅から和服を携えて日本舞踊を踊ってくれたり、カラオケに合わせて三度笠の股旅姿で歌を盛り上げてくれたり、時にはムード歌謡でチークダンス？で笑いを誘ったりと、会員同士の交流を和気藹々と深めてまいりました。また一サークル活動も、麻雀、カラオケ、パソコン、筆耕班と、同好の仲間が各々クラブ活動を通じて交流と親睦をはかってきております。私は「シルバー友の会」は塩釜シルバー人材センターの福祉的な内容を担っていて、センター運営上からも必要とされる存在と考えております。

高齢化社会の今日にあって、シルバー人材センターは仕事するだけの組織ではなく、仲間同士の趣味や日常生活の会話を通して、楽しいひとときを共有し、悩みや心配事の解消にもなり、ひいては認知症の予防になっていると考えております。残念ながら一昨年以来、新型コロナウイルス感染予防のために、親睦旅行や新春の集いなどの懇親会やサークル活動も中止せざるをえない状態が続いておりましたが、感染者数が激減している今日、三回目のワクチン接種も実施中であり、来年度からは通年通りのサークル活動や親睦旅行などの事業が催行できるものと期待しております。特に親睦旅行は2年間中止になったことでもあり、来年度は盛りだくさんの観光を取入れた内容のスケジュールを検討して行きたいと考えております。会員の多くの参加をお待ちしています。

会員各位におかれましては、コロナ収束宣言が発令されるまで気を緩めることなく感染防止対策を十分にして、くれぐれもご健勝であらんことを願っております。